

夕刊 磐城時報

八日 編輯兼發行 岡田弘成 印刷所 磐城時報社 發行所 磐城時報社 一部金貳圓 一月金卅圓 廣告料 一行十二字 卅五字 卅日刊 日刊 日刊 日刊

戦死者に對する

三長官の花輪

佐藤神谷村長の奔走で 漸やく復活さる

各市町村の戦死者公葬に際し佐藤庄太郎氏は數日前しては去る一月十九日の通上京、陸軍省に出頭し、陸軍省より一名に對し陸軍大復活を陳情したが要領は得られず、教育總監、參謀總長のなかつたので衆議院に砂田花輪各々一個宛を贈られる重政氏を訪れ政府に對して事となつてゐたが、一月二運動した結果從前通り復活十七日付で取消しの通知がされる事となつたので喜ば各町村當局にあつたので何れである。

農會役員改選で 總會に一波亂

石城郡農會總會は八日午前了後開き左記諸件を附議し十一時から平市事務所にて開き、豫算一萬二千六百六圓を可決したが、欠員中の會長は鷲濱井氏(植田町)なる模様であるが、相當紛糾を免れぬらしく、殊に評議員一名の補欠選挙は猛烈な紛糾を豫想されてゐる。

上棟式舉行

平市公會堂は着工以來工事順調に進行し三月下旬竣工するが、十六日午後二時か上棟式を舉行する。

武運長久

平市市內磐城無盡株式會社では土木委員會は八日平市會終六日午前十時各出張所長並

座談會に出席した。

平青年團で 戦時映畫 平青年團では九日聚樂館で朝日新聞社映畫會を開く。

小名濱の 魚粕工場竣工

小名濱漁業協同組合の魚粕製造工場は工費八千五百圓で昨年九月から着工してゐたが此程完成したので六日縣から尾崎技師出張し検査を行ひ農林省に竣工届をなした。

井上組頭 助川で座談會

井上平消防組頭は八日助川町の招聘により出張、消防

菅本利雄君の 戦線に於ける奮闘

部隊長より感激の書面

市内一丁目平市會議員菅本君は上海戦線に於て戦死した旨の公電があつた事は既報の通りであるが、菅本君の戦線に於ける奮闘ぶりに感激した新村部隊移川部隊長は左の如き書状を遺族に寄せた。

常磐炭礦の功勞者 吉田宗雄氏逝く

十日入山炭礦社葬

入山炭礦坑務所長吉田宗雄氏は兼てチブスで胃され加療中の處七日午後病車より午後三時半〇した。葬儀は十日午後二時入山炭礦社葬を以て同礦自治會館で執行される。

愛婦幹事任命

鹿島村では愛國婦人會幹事を左の如く任命した。

鹿島村に 百圓寄附

鹿島村出身東京市本郷區西片町十番地八代房明氏は鹿島村出身出征將兵遺族慰問金として百圓を寄附した。

鹿島村に 百圓寄附

鹿島村出身東京市本郷區西片町十番地八代房明氏は鹿島村出身出征將兵遺族慰問金として百圓を寄附した。

特務兵に感謝せよ 上海戦線の感想

乾輜重兵部隊長の通信

其後は順と御不音に打過ごました。御不沙汰は戦場の常とは申せ十一月中旬吾等戦場にある者です。上海戦線の激變で其後約四十日間不眠不休の活動状態のため御容赦下さい。十二月二十日(小生は二十二日)〇〇城に入城と共に況もどやうやら激變する事もなく越年、

差押へられた 物品を賣る

内郷村綴材木商渡邊義雄(三九)は去る十一月中市市中町の同業者佐川芳太郎さんから材木の假差押へを受けたが、この程その中から三十圓分を引き出して賣却したので平署に保管物横領で告訴されたが、その後示談成立したけれども平署で優勝印高級ソロバン

桶屋家出 市内立町

市之助二男桶職鈴木武(二六)は去る一日夜自分の道具を持って家出した。

人妻と駈落

市東町古物商長山卯之太郎妻ヒサ(四六)は去る一日集金に行くとき出かけたまゝ行衛不明になつたが、同居人水竹榮一(三七)と相談して高飛びしたらしく、水竹は平方面に於ける事があるの

叔母の搜索願

東京市豊島區池袋一丁目五三九)さんが江名町榎木戸吉田榮治さん女房となつてゐたので平署に保管物横領をらしい事を知り遂ひたいので平署に搜索方を願ひ出した。

魁文堂

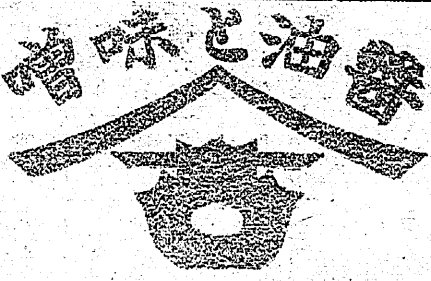
ウエル萬年筆 ムツリニペン ゼネラルカーボン紙 代理店

八方散

飲んで治す。腫物の妙藥。務兵のいぢらしさ、右の如く第一線部隊のこねくり廻した悪路を克服して不眠不休で追及又追及、漸く追及して見れば彈丸の中、甚だしき暗夜道を誤り敵の第一線近く突破して射撃を受くる如き慘事も笑ひ事ではありませぬ。斯の如き行動を續けるも第一線部隊の給養を満足せしむるを得ず、時に飛行機より援助を受ける御馳走で御座いました(兵曰く之を將介石の給養と稱す)將介石も追ひまわられるから日本軍が折れる事、同情(〇)もして見たくありません。

ベークライト 職工見習募集

一、募集人員 三十名
 二、年齢 十四歳以上二十歳迄の男子
 三、待遇
 十四才、十六才日給七十五銭
 十七才、十八才 八十銭
 十九才、二十才 一圓
 技術修得ト共ニ漸次昇給ス
 一、寄宿舎ノ設備アリ、賄料ハ實費
 一、申込所 平市職業紹介所
 詳細ハ平市職業紹介所に紹介され度シ
 東ニ市大森區大森町
 入新井町七丁目二六二一
ミクニ工業所
 電話六九〇九番



明治生命 警成代理店 山崎與三郎

福島縣平市

味の塩屋

電話一營業部専用一〇番
 電話二一號 電話二七番
 電話三一九七五五番

一、煉炭 各種 特價販賣
 一、豆炭

薪炭大暴騰ノ折カラ御家庭ノ經濟燃料トシテ御勵メ致シマス

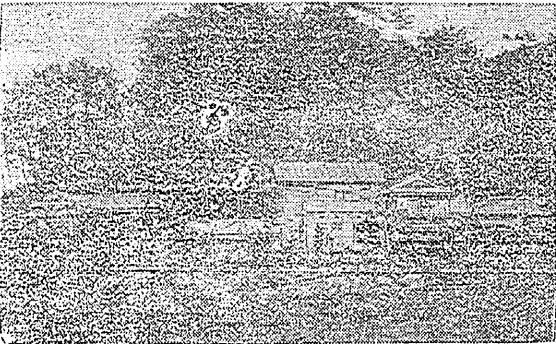
平 驛 前
阿部石炭商店
 電話三十七番

干やなぎの御注文は
 いが切込



御祝儀 御進物 用 鯉 節
 特別に休裁優美格安に勉強仕ります
 鯉 鹽 辛 もあります

丸 仙 魚 店
 平市土橋 (電話六六二番)



「季節珍味
小鳥料理」

常磐線湯本驛
 鐵道指定旅館
 小龍鑛泉
 電話小名濱〇三

外科一般 レントゲン科
 内臓外科 泌尿器科

北川外科

醫學博士 北川 芳夫
 醫師 三浦 常保
 平市新川町三七
 電話四六四番

互融會事業報告 十二月中

| | |
|--------|------------|
| 融通口數 | 二六七四口 |
| 融通金額 | 一五、九〇九、六七〇 |
| 滿期拂戻口數 | 一〇、六六〇 |
| 滿期拂戻金額 | 五、六七〇、〇〇〇 |

概況 昭和十三年十二月末現在
 會員數 八、七五六口
 世帯數 五、六八一戸
 積立金 一、二六、一七三、〇七
 融通金額 一、五二、〇九、〇七
 融通金回収高 六、六八四、〇七
 滿期拂戻口數 六、八四四口
 滿期拂戻金額 二、〇〇、〇〇〇
 小資本金ノ相互融通

石城中小商工互融會
 事務所 福島縣平市土橋一丁目
 電話五五五番
 小名濱方部 湯本 湯本町天王崎
 小名濱町古港
 菊田方部 相 原町東一番町
 植田町壹町

和洋鋼鐵金物問屋

久金屋商店
 諸橋久太郎
 電話九九番

産婦人科 院長 木村寅次郎
 外科 醫學博士 内木宗八
 藥局 藥劑師 大岩俊雄
 平市新川町十九

入院隨意 病室完備
木村病院
 電話一六四番

入山採炭株式會社取締役坑務所長
 吉田宗雄儀豫テ病氣ノ處本月七日
 午後三時四十分福島縣湯本町坑務
 所ニ於テ死去致シ候間此段謹告仕
 候
 追テ葬儀ハ本月十日午後二時坑務所自治會
 館ニ於テ社葬ヲ以テ執行可仕候
 昭和十三年二月八日
 男 吉田 宗 孝
 親 戚 一 同
 入山採炭株式會社

魚召すから
ヒマール凍魚

綱 マナ鯉 ワカサギ
 エビ 甘 鯛 帆立貝
 白魚 カナ頭 うに貝焼

日本水産手特約店 電話三八三六番
 卸小賣 平製氷會社
 代表 廣田 隆
 電話 四丁目五二八番

折詰生魚 製造

お惣菜用とつま揚・吉原揚
 平町一丁目
平製氷會社
 電話一四一番